

指定管理者の評価結果について

1 指定概要

(1) 施設概要

施設名：津島市観光交流センター

所在地：津島市本町1丁目52番地1

敷地面積：768.92 m²

延床面積：本館 297.10 m²（1階214.07 m²、2階83.03 m²）

トイレ棟 26.18 m²

土蔵 79.50 m²（1階39.75 m²、2階39.75 m²）

駐車場棟 14.00 m²

主な施設：本館、土蔵

(2) 指定管理者の概要

指定管理者名：株式会社ヒト・コミュニケーションズ

所在地：東京都豊島区東池袋1-9-6

(3) 指定管理者業務の範囲

①施設の運営に関する業務

②施設の管理に関する業務

③事業報告等に関する業務

④その他必要と認める業務

(4) 指定期間

平成29年4月1日～平成33年3月31日

2 評価結果

(1) 評価基準

評価項目
I 適正な管理の確保に関する取組
(1) 管理の実施状況 <ul style="list-style-type: none">施設の維持管理が適切に行われているか。施設の管理にあたる人員配置が合理的であったか。個人情報を保護するための対策が十分であったか。
(2) 安全対策、危機管理体制など <ul style="list-style-type: none">事故防止などの安全対策や事故発生時の危機管理体制は十分であったか。防犯、防災対策や非常災害時の対応などが十分であったか。
II 市民の平等利用、サービス向上、利用促進等に関する取組
(1) 施設の利用促進など <ul style="list-style-type: none">目標の利用者数をクリアしたか。施設の利用者の増加や利便性を高めるための取り組みがなされ、十分なサービスが提供されたか。
(2) 市民の平等利用、サービスの質の維持・向上 <ul style="list-style-type: none">利用者の意見を反映させる取組が行われたか。利用者が公平に、平等に利用できるよう配慮されたか。サービスの質を維持・向上を図る具体的な取り組みがなされ、効果があったか。
III 管理経費の安定や低減に関する取り組み
(1) 指定管理に係る費用（＝管理コスト） <ul style="list-style-type: none">協定で定めた費用で施設の管理が効率的になされたか。施設の管理に係る収支の内容に不適切な点はないか。
(2) 収入の増加や経費の低減に向けた創意工夫 <ul style="list-style-type: none">施設の管理に係る収支の内容に不適切な点はないか。再委託をした業者は、適切な水準で行われたか。
IV 施設の設置目的の達成に関する取組
(1) 施設の設置目的の達成状況 <ul style="list-style-type: none">施設の設置目的に沿った活用がなされているか。施設の設置目的を達成するための取り組みがなされ、効果があったか。
(2) 提案内容の達成状況 <ul style="list-style-type: none">事業計画書での主な目標項目について、達成状況はどうか。

(2) 評価結果

評価項目	30年度の状況	評点
<p>I 適正な管理の確保に関する取組</p> <p>(1) 管理の実施状況</p> <p>(2) 安全対策、危機管理体制など</p>	<p>施設を良好な状態で来館者へ提供できるように特に職員による毎日の日常清掃の実施や委託業者による空調設備、消防設備、害虫駆除の保守点検を実施し、安全・清潔な維持管理に努めた。</p> <p>安全対策では、危機管理マニュアルの読み合わせを毎月1回実施し、迅速な対応ができるよう安全管理に努めた。また、webカメラによる常時監視を行うとともに夜間警備に関しては、専門業者に委託し施設保持をするなど、指定管理者として館の適正な管理の確保に関する取組を行った。</p>	<p>3点／3点</p>
<p>II 市民の平等利用、サービス向上、利用促進等に関する取組</p> <p>(1) 施設の利用促進など</p> <p>(2) 市民の平等利用、サービスの質の維持・向上</p>	<p>館内のレイアウトを変更することにより市内小学校の校外学習の利用など従来来館していなかった世代やガイドボランティアと連携し、団体客の取り込みに成功したことにより従来とちがった来館者が増加した。また、インバウンド対策では、津島を説明する館内のパネルをすべて英語への翻訳を行い外国人への対応が可能となった。</p> <p>本年度は、台風の影響で天王祭が縮小された等により、平成30年度年間入場者数は前年度比（平成29年度）85.8%の21,039人であった。</p>	<p>2点／3点</p>
<p>III 管理経費の安定や低減に関する取組</p> <p>(1) 指定管理に係る費用（＝管理コスト）</p> <p>(2) 収入の増加や経費の低減に向けた創意工夫</p>	<p>天王祭、秋まつりポロシャツの作成など自主事業による収入が前年度比133%増に努めた。また、光熱水費、修繕費の節約に心がけ経費低減の努力をした。</p>	<p>3点／3点</p>

<p>IV 施設の設置目的の達成に関する取組</p> <p>(1) 施設の設置目的の達成状況</p> <p>(2) 提案内容の達成状況</p>	<p>自主事業として、コンサート、展示会を行うなど、地元に着した事業運営を積極的に行った。また、尾張地方に根付いている喫茶店文化を考慮し、コーヒーの自動販売機を設置。缶やインスタントではなく機械内で豆をミルし、1杯ずつ抽出するため、利用者から高評価を得た。</p>	<p>3点 / 3点</p>
<p>合計</p>		<p>11点 / 12点</p>
<p>総合評価</p>		<p>S</p>
<p>[評価の理由]</p> <p>I 適正な管理の確保に関する取組</p> <p>施設を良好な状態で提供できるよう毎日の清掃時に、施設破損個所の確認や出入り口付近の不要な物品の撤去をするとともに、危機管理マニュアルを毎月1回読み合わせを行い、迅速な対応ができるよう安全対策に努めるなど、館の適正な管理の確保に関する取組を行った点が評価できる。</p> <p>II 市民の平等利用、サービス向上、利用促進等に関する取組</p> <p>年間の入館者数は、前年度に比べ85.8%となったが、市内小学校の校外学習の利用など従来来館していなかった世代やガイドボランティアと連携し、団体客の取り込みに成功したことにより来館者が増加した点が評価できる。</p> <p>III 管理経費の安定や低減に関する取組</p> <p>館内の電灯、空調など光熱水費、修繕費の節約に心がけ経費低減の努力をした。</p> <p>IV 施設の設置目的の達成に関する取組</p> <p>自主事業として、コンサート、展示会を行うなど、地元に着した事業運営を積極的に実施した。また、尾張地方に根付いている喫茶店文化を考慮したコーヒーの自動販売機を設置したことにより利用者から高評価を得た点が評価できる。</p> <p>更なる利用者の利便性向上と、来館者の増加を目指し、イートインスペースの展開を求める。</p>		

【評 点】

- 3点：計画された業務水準を大きく上回る成果があり、特に優れていたもの
- 2点：計画された業務水準を概ね達成したもの
- 1点：再三の指導や是正勧告の結果、計画された業務水準を概ね達成したもの
- 0点：計画された業務水準を達成できなかったもの

【総合評価】

- S：目標や計画を大きく上回る成果があり、特に優れていた。
(「1点」以下の項目がなく、かつ、合計得点が全体の85%以上)
- A：目標や計画どおりの成果があり、適正な管理が行われた。
(「0点」の項目がなく、かつ、合計得点が全体の60%以上85%未満)
- B：目標や計画を下回る点があり、さらなる努力が必要である。
(「0点」の項目がなく、かつ、合計得点が全体の30%以上60%未満)
- C：管理運営に適切でない点があり、改善すべきである。
(「0点」が1項目以上ある、または、合計得点が全体の30%未満)